

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成21年9月17日(2009.9.17)

【公開番号】特開2008-39565(P2008-39565A)

【公開日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-007

【出願番号】特願2006-213480(P2006-213480)

【国際特許分類】

G 0 4 G 5/00 (2006.01)

G 0 4 G 1/00 (2006.01)

G 0 4 C 9/02 (2006.01)

G 0 1 S 5/14 (2006.01)

【F I】

G 0 4 G 5/00 J

G 0 4 G 1/00 3 1 7

G 0 4 C 9/02 A

G 0 1 S 5/14

G 0 4 G 1/00 3 1 5 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月3日(2009.8.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

地球を周回する位置情報衛星を捕捉して、前記位置情報衛星からの信号を受信する受信部と、

前記受信部が受信した衛星信号に基づいて時刻修正情報を生成し、前記時刻修正情報に基づき表示時刻情報を修正して表示する時刻情報修正表示部と、を有する電子機器であって、

前記受信部は、ソーラパネルと、前記ソーラパネルから発電量を検出して発電量検出データを取得して記憶する発電量検出データ記憶部と、前記発電量の閾値に関する発電量閾値データを収容する発電量閾値データ収容部と、を有しており、

前記発電量検出データ記憶部の前記発電量検出データと前記発電量閾値データ収容部の前記発電量閾値データとに基づいて

前記電子機器の環境を判断する屋内外判断部を備え、前記屋内外判断部の判断結果に基づいて前記受信部の受信動作の可否を判断することを特徴とする電子機器。

【請求項2】

前記屋内外判断部は、屋内と判断した場合には、受信動作を行わず、屋外と判断した場合には、受信動作を行うことを特徴とする電子機器。

【請求項3】

前記屋内外判断部は、さらに、加速度センサと、前記加速度センサからの出力波形を検出して得られる加速度センサ出力波形データを記憶する加速度センサ検出データ記憶部と、前記加速度センサ出力波形データから振幅データを生成して記憶する生成波形振幅データ記憶部と、前記受信部の屋内外を判別する前記振幅データの閾値に関する加速度センサ出力波形

振幅閾値データを収容する加速度閾値データ収容部と、を有しており、

前記屋内外判断部は、前記屋内外判断部の前記加速度センサからの前記振幅データと前記加速度閾値データ収容部の前記加速度センサ出力波形振幅閾値データとに基づいて前記電子機器の環境を判断する構成となっていることを特徴とする請求項1に記載の電子機器。

【請求項4】

前記屋内外判断部は、前記電子機器に備わる日付表示部の日付データを記憶する日付データ記憶部と、前記電子機器に備わる時刻表示部の時刻データを記憶する時刻データ記憶部と、前記受信部の所在する使用地域情報を入力するための使用地域データ記憶部と、予め地域データテーブルと日付データテーブルと日照時間データテーブルの各データテーブルを収容する日照データテーブル収容部と、を有し、

前記日付データ及び前記使用地域情報と前記日照データテーブル収容部の前記地域データテーブル及び前記日付データテーブルに基づいて、前記日照時間データテーブルから日照時間データを抽出して記憶する日照時間抽出データ記憶部と、

前記日照時間データと前記時刻データ記憶部の前記時刻データとを比較する発電量/加速度選択部を有する構成となっていることを特徴とする請求項1に記載の電子機器。

【請求項5】

前記使用地域情報は、前記位置情報衛星から受信した前記衛星信号に基づいて捕捉する受信部の自己位置であることを特徴とする請求項4に記載の電子機器。

【請求項6】

前記屋内外判断部は、前記受信部の前記位置情報衛星を捕捉する時間帯を記憶する屋内外判断データ記憶部を有しており、前記受信部は前記屋内外判断データ記憶部の前記時間帯に基づいて前記位置情報衛星を捕捉する構成となっていることを特徴とする請求項5に記載の電子機器。

【請求項7】

前記屋内外判断部は、さらに、温度センサと、前記温度センサから発電量を検出して発電量検出データを取得して記憶する発電量検出データ記憶部と、前記受信部の屋内外を判別する発電量の閾値に関する発電量閾値データを収容する発電量閾値データ収容部と、を有しており、

前記屋内外判断部は、前記屋内外判断部の前記発電量検出データ記憶部の前記発電量検出データと前記発電量閾値データ収容部の前記発電量閾値データとに基づいて前記電子機器の環境を判断する構成となっていることを特徴とする請求項1に記載の電子機器。

【請求項8】

地球を周回する位置情報衛星からの衛星信号を受信する受信部が、前記位置情報衛星を捕捉する工程と、

時刻修正部が、前記受信部が受信した衛星信号に基づいて時刻修正情報を生成する時刻修正情報生成工程と、

表示情報修正部が、前記時刻修正情報に基づき表示時刻情報を修正する表示時刻情報修正工程と、を有する時計装置の時刻修正方法であって、

前記位置情報衛星を捕捉する工程において、前記受信部は前記時計装置の環境を判断する屋内外判断部を備え、

前記屋内外判断部は、

ソーラパネルからの発電量を検出して記憶する工程と、前記受信部の屋内外を判別する前記発電量の閾値に関する発電量閾値データを収容する発電量閾値データ収容部の発電量閾値データと前記発電量データとを比較する工程と、を有する発電量検出工程と、を有しており、

前記受信部は、前記屋内外判断部に基づいて前記位置情報衛星を捕捉する電子機器となっている電子機器の時刻修正方法。

【請求項9】

地球を周回する位置情報衛星からの衛星信号を受信する受信部が、前記位置情報衛星を

捕捉する工程と、

時刻修正部が、前記受信部が受信した衛星信号に基づいて時刻修正情報を生成する時刻修正情報生成工程と、

表示情報修正部が、前記時刻修正情報に基づき表示時刻情報を修正する表示時刻情報修正工程と、を有する時計装置の時刻修正方法であって、

前記位置情報衛星を捕捉する工程において、前記受信部は前記時計装置の環境を判断する屋内外判断部を備え、

前記屋内外判断部は、加速度センサからの出力波形データを検出して記憶する工程と、前記出力波形データから振幅データを生成して記憶する工程と、前記受信部の屋内外を判別する前記振幅データ

の閾値に関する加速度センサ出力波形振幅閾値データと前記振幅データとを比較する工程と、を有する加速度センサ出力波形検出工程と、を有しており、

前記受信部は、前記屋内外判断部に基づいて前記位置情報衛星を捕捉する電子機器となっている電子機器の時刻修正方法。

【請求項10】

地球を周回する位置情報衛星からの衛星信号を受信する受信部が、前記位置情報衛星を捕捉する工程と、

時刻修正部が、前記受信部が受信した衛星信号に基づいて時刻修正情報を生成する時刻修正情報生成工程と、

表示情報修正部が、前記時刻修正情報に基づき表示時刻情報を修正する表示時刻情報修正工程と、を有する時計装置の時刻修正方法であって、

前記位置情報衛星を捕捉する工程において、前記受信部は前記時計装置の環境を判断する屋内外判断部を備え、

前記屋内外判断部は、ソーラパネルからの発電量を検出して記憶する工程と、前記受信部の屋内外を判別する前記発電量の閾値に関する発電量閾値データを収容する発電量閾値データ収容部の発電量閾値データと前記発電量データとを比較する工程と、を有する発電量検出工程と、

加速度センサからの出力波形データを検出して記憶する工程と、前記出力波形データから振幅データを生成して記憶する工程と、前記受信部の屋内外を判別する前記振幅データに関する加速度センサ出力波形振幅閾値データと前記振幅データとを比較する工程と、を有する加速度センサ出力波形検出工程と、

を有しており、

前記受信部は、前記屋内外判断部に基づいて前記位置情報衛星を捕捉する電子機器となっている電子機器の時刻修正方法。